

2019（令和元）年度 一般社団法人大阪府臨床工学技士会 定時社員総会議案書

日 時； 2019（令和元）年6月23日（日）
午後4時00分より

会 場； 滋慶医療科学大学院大学
9階視聴覚教室

式次第

1. 開会の辞
2. 議長団選出
3. 議事録署名人選出
4. 総会成立宣言
5. 審議事項
 - 第1号議案 2018（平成30）年度事業活動報告
 - 第2号議案 2018（平成30）年度収支決算報告
 - 第3号議案 規則変更の件
6. 報告事項
 - 1）2019（令和元）年度事業活動方針案
 - 2）2019（令和元）年度収支予算案
7. 議長団解任
8. 閉会の辞

審議事項

第1号議案 2018（平成30）年度事業活動報告

① 平成30年度一般社団法人大阪府臨床工学技士会定時社員総会

会期；平成30年6月24日

② 理事会開催 10回

- ・平成30年4月14日 平成30年度第1回理事会
- ・平成30年5月19日 平成30年度第2回理事会
- ・平成30年6月9日 平成30年度第3回理事会
- ・平成30年7月28日 平成30年度第4回理事会
- ・平成30年9月8日 平成30年度第5回理事会
- ・平成30年10月13日 平成30年度第6回理事会
- ・平成30年11月17日 平成30年度第7回理事会
- ・平成31年1月19日 平成30年度第8回理事会
- ・平成31年2月9日 平成30年度第9回理事会
- ・平成31年3月16日 平成30年度第10回理事会

③ 委員会活動

(1) 広報（編集）

- ・定期郵送物発送（13回）
- ・「たより第36号」の編集、発行（平成30年5月）
- ・「たより第37号」の編集、発行（平成30年9月）
- ・「たより第38号」の編集、発行（平成31年2月）

(2) 広報（情報）

- ・情報委員会の開催
- ・パソコンおよび携帯向けのホームページによる情報提供
- ・オンライン入会・会員情報変更フォーム、会員向けメールマガジン登録フォームの公開
- ・一般社団法人大阪府臨床工学技士会の情報開示
- ・学術勉強会、セミナー、講習会等の案内
- ・求人情報の提供
- ・会員向けメールマガジンの配信
- ・Facebookの公開
- ・WEBサーバー管理およびホームページ脆弱性対応

(3) 学術（呼吸、代謝、循環、ME、教育、広報、統括、事務局）

- ・学術委員会の開催
- ・企画運営、教育

I. 平成30年度一般社団法人大阪府臨床工学技士会基礎教育セミナー

開催日時：平成30年4月15日（日）10:30～15:40

開催場所：大阪ハイテクノロジー専門学校 5階大教室

テーマ：「ME機器操作を学び、スキルアップしよう」

開催担当：一般社団法人大阪府臨床工学技士会学術委員会教育部門

参加人数：56名（正会員3名、学生3名、非会員50名）

参加費：一般社団法人大阪府臨床工学技士会会員・賛助会員：無料
新規入会者：無料、非会員：無料

実施内容：①講演Ⅰ：「大阪府臨床工学技士会の役割」
講師：関西医科大学香里病院 杉浦 正人 先生
②講演Ⅱ：「臨床工学技士として勤務する心構え」
講師：阪南市民病院 村中 秀樹 先生
③講演Ⅲ：「新卒者臨床工学技士のための職業倫理」
講師：仁真会 白鷺病院 小北 克也 先生
④講演Ⅳ：「災害対策推進委員会活動報告」
講師：りんくう総合医療センター 奥田 重之 先生
⑤実習：「ME機器操作を学び、スキルアップしよう」
「人工呼吸器」
共催：ドレーゲル・メディカルジャパン株式会社
共催：フクダ電子近畿販売株式会社
「内視鏡」
共催：オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社
「超音波診断装置」
共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

Ⅱ. 第7回一般社団法人大阪府臨床工学技士会医療機器安全管理セミナー

開催日時：平成30年6月24日（日）9:50～15:30
開催場所：大阪ハイテクノロジー専門学校 5F 大教室
テーマ：「内視鏡業務～臨床工学技士に期待されていること～」
開催担当：一般社団法人大阪府臨床工学技士会学術委員会ME部門
参加人数：97名（正会員48名、学生7名、非会員42名）
参加費：一般社団法人大阪府臨床工学技士会会員・賛助会員：2,000円
学生：2,000円、非会員：4,000円
実施内容：①情報提供：「誤（相互）接続防止コネクタ～国際導入について～」
講師：日本医療機器テクノロジー協会 奥野 欣伸 先生
②基礎講座：「内視鏡の構造と洗浄消毒」
講師：オリンパス メディカルサイエンス販売株式会社 稲木 隼人 先生
③講義Ⅰ：「内視鏡機器の管理と感染管理」
講師：神戸大学医学部附属病院 野田 有希 先生
④講義Ⅱ：「『これから始めよう内視鏡業務への未来展望』」
講師：大阪医科大学附属病院 阿部 真也 先生
⑤パネルディスカッション：「内視鏡業務 臨床工学技士に期待されていること
～当院における内視鏡業務～」
講師：府中病院 櫻井 剛 先生
講師：淀川キリスト教病院 庫本 正則 先生
講師：大阪府済生会富田林病院 恩地 隆 先生

Ⅲ. 第14回一般社団法人大阪府臨床工学技士会血液浄化セミナー

開催日時：平成30年9月9日（日）10:00～16:00
開催場所：大阪市立住まい情報センター 3F ホール
テーマ：「ここが知りたい！ 多職種目線の血液浄化」
開催担当：一般社団法人大阪府臨床工学技士会学術委員会代謝部門
参加人数：104名（正会員32名、学生3名、非会員139名）
参加費：一般社団法人大阪府臨床工学技士会会員・賛助会員：2,000円
学生：1,000円、非会員：4,000円

- 実施内容：①講義Ⅰ：「透析とフットケア看護」
講師：愛仁会高槻病院 西山 育美 先生
②講義Ⅱ：「血液透析患者における薬物療法のポイント」
講師：寿楽会大野記念病院 岩川 真 先生
③講義Ⅲ：「PADにおけるエコー管理」
講師：心信会大川バスキュラーアクセス・腎クリニック 山本 裕也 先生
④講義Ⅳ：「オンラインHDFの溶質物質除去」
講師：拓真会田中クリニック 武島 正佳先生
⑤ランチョンセミナー：「わかると楽しい骨代謝」
講師：三上会東香里病院 三上 聡司 先生
共催：中外製薬株式会社

IV. 第2回一般社団法人大阪府臨床工学技士会学術教育セミナー ※台風による影響のため開催中止

- 開催日時：平成30年9月30日（日）9:30～12:50
開催場所：大阪ハイテクノロジー専門学校 本館5階大教室
テーマ：「臨床×研究」
開催担当：一般社団法人大阪府臨床工学技士会学術委員会教育部門
参加人数：0名（正会員0名、学生0名、非会員0名）
参加費：一般社団法人大阪府臨床工学技士会会員・賛助会員：2,000円
学生：2,000円、非会員：4,000円
実施内容：①講演Ⅰ：「基礎から学ぶ医療統計 T検定(EZR実践編)」
講師：大阪国際がんセンター 宇座 英慈 先生
②講演Ⅱ：「学会発表に役立つプレゼンテーション」
講師：大正くすのきクリニック 石田 幸広 先生

V. 第8回一般社団法人大阪府臨床工学技士会実践呼吸療法セミナー

- 開催日時：平成30年10月21日（日）10:00～16:00
開催場所：エル・おおさか 2階エル・シアター
テーマ：「今さら聞けない人工呼吸器自動化モードの基礎」
開催担当：一般社団法人大阪府臨床工学技士会学術委員会呼吸部門
参加人数：69名（先行事前登録（会員のみ）43名、一般事前登録・当日登録26名）
参加費：先行事前登録：2,000円、一般事前登録：4,000円、当日手数料1,000円
実施内容：①講義Ⅰ：「医療機関において安心・安全に電波を利用するために」
講師：近畿総合通信局 電波監理部 電波利用環境課 藤本 孝史 先生
②講義Ⅱ：「Evita®に搭載されている自動化モードの基礎知識
(ATC、Smart Care)」
講師：ドレーゲル・メディカルジャパン株式会社 並河 孝次 先生
③講義Ⅲ：「HAMILTONに搭載されている自動化モードの基礎知識 (ASV)」
講師：日本光電工業株式会社 中村 徹 先生
④講義Ⅳ：「Puritan Bennettに搭載されている自動化モードの基礎知識 (PAV+)」
講師：国立大学法人香川大学医学部附属病院 岡部 悠吾 先生
⑤講義Ⅴ：「人工呼吸器使用中のフィジカルアセスメント」
講師：奈良県総合医療センター 安宅 一晃 先生

VI. 平成30年度一般社団法人大阪府臨床工学技士会循環器部門セミナー

- 開催日時：平成30年12月2日（日）10:05～16:00
開催場所：大阪ハイテクノロジー専門学校 本館5階大教室
テーマ：「アブレーション治療」
開催担当：一般社団法人大阪府臨床工学技士会学術委員会循環部門

- 参加人数 : 100名（正会員61名、学生12名、非会員27名）
参加費 : 一般社団法人大阪府臨床工学技士会会員・賛助会員：2,000円
学生：1,000円、非会員：4,000円
実施内容 : ①講義Ⅰ：「EP・アブレーションに必要な基礎知識」
講師：北野病院 馬場 隆行 先生
②講義Ⅱ：「不整脈治療における3次元マッピングシステムの実際」
講師：大阪急性期総合医療センター 木田 博太 先生
③講義Ⅲ：「心房細動治療のABCと最近のトピックス」
講師：桜橋渡辺病院 田中 耕史 先生
④講義Ⅳ：「24時間安全で安心なカテーテル看護を提供するために」
講師：岸和田徳洲会病院 木下 博子 先生
⑤講義Ⅴ：「アブレーション治療に対する各施設の対応」
講師：近畿大学医学部奈良病院 佐藤 純 先生
講師：奈良県西和医療センター 宮本 賢昌 先生
講師：市立岸和田市民病院 高瀬 真也 先生

VII. 一般社団法人大阪府臨床工学技士会 ME 部門ハンズオンセミナー

- 開催日時 : 平成31年2月17日（日）9:30～12:30
開催場所 : 大阪ハイテクノロジー専門学校 第3校舎
テーマ : 「接触電流測定治具の作成と検証」
開催担当 : 一般社団法人大阪府臨床工学技士会学術委員会ME部門
参加人数 : 7名（正会員5名、学生0名、非会員2名）
参加費 : 一般社団法人大阪府臨床工学技士会会員・賛助会員：4,500円
学生：4,500円、その他：5,500円
実施内容 : ①講義：「JIS規格と漏れ電流の基礎」
講師：大正医科器械株式会社 橋本 敏仁 先生
②講義：「接触電流測定治具の作成説明」
講師：大正医科器械株式会社 岩田 稔 先生
③実習：「接触電流測定治具の作成・検証」
講師：大正医科器械株式会社 岩田 稔 先生

VIII. 第15回一般社団法人大阪府臨床工学技士会血液浄化セミナー

- 開催日時 : 平成31年2月10日（日）10:00～15:30
開催場所 : エル・おおさか 6F 大会議室
テーマ : 「よくわかる血液浄化」
開催担当 : 一般社団法人大阪府臨床工学技士会学術委員会代謝部門
参加人数 : 145名（正会員95名、賛助会員0名、学生4名、非会員46名）
参加費 : 一般社団法人大阪府臨床工学技士会会員・賛助会員：2,000円
学生：1,000円、非会員：4,000円
実施内容 : ①講義Ⅰ「HDF(on-line HDF・I-HDF)の基礎」
講師：白鷺病院 川村 瑞己 先生
②講義Ⅱ「金属腐食から技術を学ぶ」
講師：大正くすのきクリニック 近藤 昭彦 先生
③講義Ⅲ「理解して強くなろう！急性血液浄化」
講師：京都第一赤十字病院 岡崎 哲也 先生
④講義Ⅳ「アフエレーシスの基礎(その限界)」
講師：大阪労災病院 平井 康裕 先生
⑤ランチョンセミナーⅠ「制御不能な宿主反応の病態生理と血液浄化法による対策」
講師：藤田医科大学准教授 森山 和広 先生

共催：バクスター株式会社

IX. 一般社団法人大阪府臨床工学技士会循環器部門ハンズオンセミナー

- 開催日時：平成31年3月16日（土）13:15～16:30
開催場所：藍野大学 茨木キャンパス D棟1階 D106 実習室
テーマ：「循環器のハンズオンだらけ」
開催担当：一般社団法人大阪府臨床工学技士会学術委員会循環器部門
参加人数：17名（正会員12名、学生0名、非会員7名）
参加費：一般社団法人大阪府臨床工学技士会会員・賛助会員：1,000円
学生：1,000円、その他：2,000円
実施内容：①講義、実習：「ブタ心臓解剖」
共催：日本光電関西株式会社
②講義、実習：「PCIシミュレータ」
共催：テルモ株式会社
③講義、実習：「Rotablator」
共催：ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社
④講義、実習：「DCA」
共催：ニプロ株式会社
⑤講義、実習：「クライオアブレーション」
共催：日本メドトロニック株式会社
⑥講義、実習：「末梢血管用自己拡張型ステント」
共催：株式会社メディコン

X. 第10回一般社団法人大阪府臨床工学技士会呼吸療法セミナー

- 開催日時：平成31年3月17日（日）10:00～16:00
開催場所：エル・おおさか 2階 エル・シアター
テーマ：「呼吸療法に必要な基礎知識」
開催担当：一般社団法人大阪府臨床工学技士会学術委員会呼吸器部門
参加人数：297名（先行事前登録（会員のみ）74名、一般事前登録・当日登録223名）
参加費：先行事前登録：2,000円、一般事前登録：4,000円、当日手数料1,000円
実施内容：①講義Ⅰ：「呼吸療法に必要な加温加湿の基礎知識」
講師：兵庫医科大学病院 木村 政義 先生
②講義Ⅱ：「人工呼吸器管理に役立つ医療安全」
講師：生長会ベルランド総合病院 楠本 茂雅 先生
③講義Ⅲ：「呼吸療法に必要な呼吸生理学の基礎知識」
講師：地域医療振興協会市立奈良病院 後藤 安宣 先生
④講義Ⅳ：「呼吸療法に必要なフィジカルアセスメントの基礎知識」
講師：大阪はびきの医療センター 竹川 幸恵 先生

XI. 一般社団法人大阪府臨床工学技士会ウィークエンドセミナー

- 開催担当：一般社団法人大阪府臨床工学技士会学術委員会
参加費：一般社団法人大阪府臨床工学技士会会員・学生：無料、非会員：500円

- ①開催日時：平成30年5月12日（土）17:50～19:00
開催場所：NTT西日本大阪病院 本館9F第1会議室
テーマ：「アフレススを現場に」
参加人数：21名（正会員14名、学生3名、非会員4名）

- ②開催日時：平成30年9月1日（土）15:00～17:00

開催場所 : JCHO 大阪病院 6F 講堂 1・2
テ ー マ : 「ECMOをいろいろな角度から考えてみよう」
参加人数 : 52名（正会員40名、学生3名、非会員9名）

③開催日時 : 平成31年1月26日（土）18:30～19:30
開催場所 : なにわ生野病院 8F 会議室
テ ー マ : 「麻酔関連 ～TOF・BIS～」
参加人数 : 24名（正会員17名、学生0名、非会員7名）

XII. 教育 NEWS（学会・勉強会の案内）の編集・発行

(4) 総務（財務・税務）

- ・定款、細則、内規の改訂
- ・平成 30 年度定時社員総会運営
- ・公益社団法人化にむけての取り組み（衣目公認会計士事務所 顧問契約）
- ・選挙管理委員会設置
- ・第 6 期一般社団法人大阪府臨床工学技士会役員選挙運営
- ・第 1 期一般社団法人大阪府臨床工学技士会代議員選挙運営
- ・記念式典準備委員会設置・運営

(5) 連携推進部（志望者拡大・男女共同参画、災害対策推進・医産連携・ブロック制度準備）

○志望者拡大

- ・志望者拡大委員会の開催（4回）
- ・臨床工学技士職業説明会&病院見学会の開催
（平成 31 年 2 月 4 日 対象：香里ヌヴェール高校生 場所：関西医科大学香里病院）
- ・養成学校向けの一般社団法人大阪府臨床工学技士会説明会開催（4校）

○男女共同参画

- ・男女共同参画会議の開催（2回）
- ・マザーズルームの開設（2回）
（平成 30 年 10 月 21 日 第 8 回実践呼吸療法セミナー、平成 31 年 3 月 17 日 第 10 回呼吸療法セミナーにて開設）
- ・近畿臨床工学技士連絡協議会男女共同参画会議への参加
- ・近畿臨床工学技士連絡協議会主催の企画運営
（平成 30 年 11 月 10 日 第 25 回近畿臨床工学会ワークショップ I
「みんなに聞きたい！ワーク・ライフ・バランス～キャリアの進化と深化」）
- ・2018 年度一般社団法人男女共同参画部門セミナー
開催日時 : 平成 31 年 2 月 24 日
開催場所 : 大阪ハイテクノロジー専門学校 第 3 校舎
テ ー マ : 「だいたあしていつて何？ ～医療業界の流れお伝えします～」
実施内容 : ①講演「こんな風に過ごしました ～新人から結婚・子育てまで～」
講師：高橋計行クリニック 小猿 雅美 先生
（小学生以下のママ技士代表）
②講演「こんな風に過ごしました ～新人から結婚・子育てまで～」
講師：大阪労災病院 中村 ゆみゑ 先生
（中学生以下のママ技士代表）
③講演「こんな風に過ごしました ～新人から結婚・子育てまで～」
講師：柏友クリニック 用木 俊次 先生
（パパ技士代表）

④講演「これからの考えること ～多職種の中の臨床工学技士～」

講師：大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻
先進臨床工学共同研究講座 吉田 靖 先生

⑤意見交換会

○災害対策推進

- ・災害対策推進委員会の開催（9回）
- ・第3回災害対策セミナー

開催日時：平成30年7月29日

開催場所：ウェルおおさか 5階 大会議室

テーマ：「臨床工学技士が取り組む災害対策」

実施内容：①講演「大阪府の災害医療対策」

講師：大阪府健康医療部 保健医療室 医療対策課 高見 浩治 先生

②講演「災害医療における多職種連携の現在・過去・未来
～臨床工学技士への期待～」

講師：りんくう総合医療センター 中尾 彰太 先生

③講演「長時間停電と医療ガスインシデントを経験して」

講師：大阪済生会吹田病院 木村 雄一 先生

④意見交換会

- ・第4回災害対策セミナー

開催日時：平成30年9月2日

開催場所：大阪国際会議場 12階

共催：第91回大阪透析研究会

テーマ：災害対策本部設置シュミレーション

実施内容：聴講者参加体験型（机上訓練）

ファシリテーションリーダー：大臨工災害対策推進委員会 今村 雅一 先生

- ・第5回災害対策セミナー

開催日時：平成31年3月3日

開催場所：大阪国際会議場

共催：第92回大阪透析研究会

テーマ：「Trial&Error」

実施内容：①講演「台風21号アンケート結果報告」

講師：災害対策推進委員会 奥田 重之 先生

②講演「支援透析を経験して～受援施設～」

講師：泉南新家クリニック 高木 堅二 先生

③講演「支援透析を経験して～支援施設～」

講師：腎・循環器もはらクリニック 溝端 則輝 先生

④講演「大阪府地震津波災害対策訓練の報告」

講師：災害対策推進委員会 石田 幸広 先生

- ・大阪府訪問看護ステーション協会主催の災害対策研修会支援

○医産連携

- ・医産連携委員会の開催（7回）
- ・第1回未来戦略セミナー

開催日時：平成30年12月5日

開催場所：大阪イノベーションハブ

- テ ー マ : 「越境人材の重要性」
実施内容 : ①講演「越境人材の重要性」
講師：非営利型一般社団法人 日本臨床研究学会 原 正彦 先生
②意見交換会

・第2回未来戦略セミナー

- 開催日時 : 平成31年3月14日
開催場所 : 大阪イノベーションハブ
テ ー マ : 「組織力強化はあなた次第」
実施内容 : ①講演「組織力強化はあなた次第」
講師：働き方改革PJアドバイザー 坂本 崇博 先生
②意見交換会

○ブロック制度準備

- ・ブロック制度準備委員会の開催（1回）
- ・中南河内ブロック Kickoff meeting
開催日時 : 平成31年3月23日（土）18:30～20:30
開催場所 : 宝生会 PL 病院 講堂
テ ー マ : 「大阪府臨床工学技士会 ブロック制度の目的と今後の展望」
実施内容 : ①講義「大阪府臨床工学技士会ブロック制度の目的と今後の展望」
講師：済生会富田林病院 恩地 隆 先生（ブロック制度準備委員）
②講義「中南河内災害対策について」
講師：柏友会 今村 雅一 先生（災害対策推進委員）
③情報交換会

⑤渉外活動報告

- ・公益社団法人日本臨床工学技士会
- ・近畿臨床工学技士会連絡協議会
- ・チーム医療 CE 研究会
- ・日本体外循環技術医学会近畿地方会
- ・第32回臨床工学技士国家試験監督員派遣（平成31年3月3日）
- ・大阪府赤十字血液センター献血事業協力（平成30年8月26日、平成31年1月27日）

⑥会員数の報告（平成31年3月31日現在）

- ・正会員 1,362名
- ・賛助会員 59社

第2号議案 2018 (平成30) 年度収支決算報告

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

一般社団法人大阪府臨床工学技士会
一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	7,204,000	6,378,000	826,000
受取入会金	200,000	178,000	22,000
受取年会費	5,524,000	4,940,000	584,000
受取賛助会費	1,480,000	1,260,000	220,000
事業収益	2,963,869	3,041,780	△ 77,911
事業収益	2,703,869	2,744,500	△ 40,631
広告収益	260,000	297,280	△ 37,280
雑収益	74,734	11,103	63,631
受取利息	105	103	2
雑収益	74,629	11,000	63,629
雑収益	68,529	0	68,529
日本臨床工学技士会還付金収益	7,100	11,000	△ 3,900
経常収益計	10,242,603	9,430,883	811,720
(2) 経常費用			
事業費	5,844,304	6,131,039	△ 286,735
普及啓発に関する事業	13,767	374,071	△ 360,304
職業体験セミナー開催費	0	365,547	△ 365,547
男女共同参画事業運営費	13,767	0	13,767
技士会説明会開催費	0	8,524	△ 8,524
安全対策事業に関する事業	283,327	291,975	△ 8,648
機器安全関連セミナー開催費	170,152	202,706	△ 32,554
災害対策勉強会開催費	113,175	89,269	23,906
刊行物及び調査研究に関する事業	2,481,447	2,812,505	△ 331,058
会誌等刊行物発行費	2,481,447	2,812,505	△ 331,058
助成及び顕彰に関する事業	0	100,000	△ 100,000
抛出金	0	100,000	△ 100,000
学術技能の研鑽及び資質の向上に関する事業	2,520,054	2,033,588	486,466
学術部門別セミナー・勉強会開催費	2,520,054	2,033,588	486,466
地域保健事業への協力に関する事業	106,400	84,000	22,400
日本赤十字献血事業協力費	106,400	84,000	22,400
その他法人の目的を達成するため必要な事業	439,309	434,900	4,409
総会運営費	4,340	185,096	△ 180,756
インターネット環境整備費	18,139	22,464	△ 4,325
代議員制度導入費用	416,830	227,340	189,490
管理費	2,322,912	3,083,237	△ 760,325
通信・郵送費	273,010	413,083	△ 140,073
事務費	536,660	681,261	△ 144,601
事務用品・消耗品費	189,113	212,171	△ 23,058
支払手数料	347,547	469,090	△ 121,543
業務委託費	561,600	537,763	23,837
会議費	517,383	854,340	△ 336,957
理事会費	266,532	592,570	△ 326,038
委員会会議費	250,851	261,770	△ 10,919
出張費	364,259	526,790	△ 162,531
法人費	70,000	70,000	0
経常費用計	8,167,216	9,214,276	△ 1,047,060
評価損益等調整前当期経常増減額	2,075,387	216,607	1,858,780
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,075,387	216,607	1,858,780

財産増減計算書

平成31年3月31日現在

一般社団法人大阪府臨床工学技士会
一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金合計	16,062,709	14,865,415	1,197,294
小口現金合計	4,787	265,449	△ 260,662
小口現金（事務局長）	4,787	1,310	3,477
小口現金（財務）	0	264,139	△ 264,139
普通預金合計	16,057,922	14,599,966	1,457,956
関西アーバン平野財務0941728	0	47,648	△ 47,648
関西アーバン天王寺総務0555986	3,631,586	109,990	3,521,596
関西アーバン天王寺学術0534532	0	2,672,405	△ 2,672,405
関西アーバン天王寺会長0555997	0	0	0
関西アーバン天王寺副会長0556003	0	0	0
関西アーバン天王寺事務局長0556014	0	0	0
関西アーバン天王寺情報0556025	0	0	0
関西アーバン天王寺編集0556036	0	0	0
関西アーバン天王寺記念0556047	4,700,000	0	4,700,000
関西アーバン天王寺男女共同0556058	0	0	0
関西アーバン天王寺ブロック0556069	0	19,352	△ 19,352
関西アーバン天王寺災害対策0556070	0	0	0
関西アーバン天王寺総務0556081	0	0	0
関西アーバン天王寺教育（学術）0556092	0	0	0
関西アーバン天王寺ME（学術）0556105	0	0	0
関西アーバン天王寺循環（学術）0556116	0	0	0
関西アーバン天王寺代謝（学術）0556127	0	1	△ 1
関西アーバン天王寺呼吸（学術）0556149	0	737,374	△ 737,374
関西アーバン天王寺若手教育（学術）0556150	0	0	0
関西アーバン天王寺企画（学術）0556161	0	0	0
関西アーバン天王寺入金用0556172	3,228,549	65,348	3,163,201
関西アーバン天王寺学術統括0556183	0	0	0
ゆうちょ銀行	2,534,109	2,006,278	527,831
ゆうちょ銀行振替口座	880,640	1,491,720	△ 611,080
紀陽銀行	1,083,038	7,449,850	△ 6,366,812

監査報告書

2019年5月15日

一般社団法人 大阪府臨床工学技士会
代表理事 村中 秀樹 殿

一般社団法人 大阪府臨床工学技士会

監事 藤井 宏一 

監事 吉田 靖 

私たち監事は、一般社団法人 大阪府臨床工学技士会の2018年4月1日から2019年3月31日までの2018年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び委員等と意思疎通を図り、情報収集及び監査環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び委員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告書等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

第3号議案 規則変更の件

学術的、あるいは職能的な“よりいっそうの教育活動”と“遵法性の高い会運営”を図ることを目的に、会費納入規則の一部変更を行うものです。

変更の内容は、別紙の通りです。

会費納入規則 新旧対照表

新	旧	備考欄
第1条 この規則は、定款第9条の入会金及び会費納入についての必要事項を定めるものとする。	第1条 この規則は、定款第9条の入会金及び会費納入についての必要事項を定めるものとする。	
第2条 正会員の入会金は2,000円とする。	第2条 正会員の入会金は2,000円とする。	
第3条 正会員の会費は年 <u>5,000円</u> とする。	第3条 正会員の会費は年 <u>4,000円</u> とする。	(変更)
第4条 賛助会員の会費は1口、年20,000円とする。	第4条 賛助会員の会費は1口、年20,000円とする。	
第5条 正会員と賛助会員の会費は、入会時及び当該年度の当初に納入するものとする。 2. 入会金は入会時に納めるものとする。	第5条 正会員と賛助会員の会費は、入会時及び当該年度の当初に納入するものとする。 2. 入会金は入会時に納めるものとする。	
<u>第6条 正会員は特別な事情を除き、会費を会員の指定口座からの自動口座振替によって納入するものとする。</u>		(新設)
<u>第7条 理事会が特別な事情と認めた場合、正会員は休会措置を受けることができる。この間の会費を免除し休会期間中の会員歴は継続とする。</u>		(新設)
<u>第8条 退会した会員の債務は免除とする。ただし、再入会する場合には、過去の債務を全納しなければ、再入会を拒否することができる。</u>		(新設)
第9条 この規則は、社員総会の議決を経なければ変更することができない。	第6条 この規則は、社員総会の議決を経なければ変更することができない。	(変更)
附則	附則	
1. この規則は、 <u>2009</u> 年5月24日より施行する。	1. この規則は、 <u>平成21</u> 年5月24日より施行する。	(変更)
第2条 <u>この改正規則は、2020年4月1日より施行する。</u>		(新設)

報告事項

1) 2019（令和元）年度事業活動方針案

2019年度重点活動方針

大阪府の臨床工学技士会は平成6年に発足後、苦勞しながらも順調に事業を展開し、特に学術セミナーにおいては他を圧倒する実績を残してまいりました。会員数に関しましても、直近10年で約3倍と爆発的に増加しています。会員数の増加、会員の意識、外部環境など様々な変化に伴い、技士会の運営方法も少しずつ変わってきていることはご存知のところではあります。特にコンプライアンスの部分については、きちんと適法に正しく行うことが求められており、公認会計事務所などの外部の力も借りながら、今後も正しく運営してまいります。

当会は任意団体である大阪府臨床工学技士会発足時から年会費は据え置きで運営してまいりました。この間に消費税の負担や爆発的な会員の増加、外部への業務委託など出費の負担増に対し、役員・委員の知恵と努力で持ちこたえてまいりました。しかしながら最近では赤字運営に陥っており、今年度は発足後25年目で初の年会費の値上げをお願いしなくてはならなくなりました。

現在の4,000円/年は47都道府県中9番目の安さとなっています。今回1,000円の値上げを行っても、47都道府県中10番目の安さであり、5,000円の年会費の都道府県は35府県ですので一般的な金額であると考えます。

当会の重要な活動は学術的、あるいは職能的な教育活動でございます。従いまして今年度の重点活動方針は“**よりいっそうの教育活動**”と“**遵法性の高い会運営**”といたします。

皆さまには事情ご理解の上、何卒ご賛同いただきたく存じます。

1. 各事業における質の向上

- (ア) 職能団体として学術をはじめとした多方面での会員サービスを展開する
- (イ) 資格更新等に必要なポイントを取得しやすいセミナー等を開催する
- (ウ) 教育委員会等とも協力し、優秀な未来の臨床工学技士を育成する
- (エ) さらに会員ニーズに応える運営を行う

2. 技士間の連携強化

- (ア) 大阪在籍技士の入会者数の増加を目指す
- (イ) 日本臨床工学技士会や近畿臨床工学技士会連絡協議会等との連携を密にし、各地方会をはじめとした関係団体との連携をさらに強化する

- (ウ) 地域の臨床工学技士同士が連携を行える環境を整備する
 - (エ) 女性技士の技士会への参画をさらに推進する
3. 健全かつ安定した運営基盤の確立
- (ア) 会の健全な運営のため年会費の増額を行う
 - (イ) 新入会員の増加を推進し、職能団体としての組織強化を図る
 - (ウ) 各事業における予算の執行を適切に行う
 - (エ) 定款・規定等については、社会情勢に合わせ柔軟に変更を行い、より会員にとって有用な会の運営を目指す
 - (オ) 適切な会計機能を維持する

具体的な事業

1：臨床工学の普及啓発活動に関すること

府民へ臨床工学技士を紹介する

- ・ 職業体験セミナーを開催し、優秀な将来の担い手の確保に努める
- 新入会員獲得に向けての事業を行う
- ・ 学校への技士会活動の説明会を開催し、新卒者の入会を促進する
 - ・ セミナー等開催時に入会特典を使用し、入会を促進する
- より積極的に参加いただける技士会活動を行う
- ・ 公益社団法人日本臨床工学技士会の組織委員会と連携する
 - ・ 大阪府のブロック制度を展開する
 - ・ 各種セミナーやイベントに女性技士が参加し易い環境をつくる

2：臨床工学領域における安全対策事業に関すること

医療機器安全管理セミナーを開催する

災害対策に関してのセミナーを開催する

3：臨床工学に関する刊行物の発行および調査研究

機関新聞『たより』等の刊行物の発行を行う

4：臨床工学に関する助成及び顕彰

公益社団法人日本臨床工学会への拠出金を負担する

近畿臨床工学会への拠出金を負担する

男女共同参画事業に対しての拠出金を負担する

5：臨床工学技士の職業倫理の高揚に関すること

生涯教育セミナーを開催する

6：臨床工学技士の学術技能の研鑽及び資質の向上に関すること

第29回日本臨床工学会への協力を行う

第26回近畿臨床工学会の成功に向け協力する

各種セミナーや講習会等を開催する
職域拡大に関する事業を検討する
教育 NEWS の発行を行う

7：関連団体との連帯交流並びに地域保健事業への協力

大阪府健康医療部薬務課をはじめ行政との連携を密にする
日本赤十字献血事業への協力を続ける

8：その他この法人の目的を達成するために必要な事業

社員総会、理事会等を開催する

記念式典を挙行し、功労者表彰を行う

より効率的で会員負担の少ない運営を行う

第7期役員選挙の運営

第2期代議員選挙の運営

ITを活用し、会員の利便性を高めるとともに会の運営を効率化する

メールマガジンの充実を行い、有益な情報配信を行う

2) 2019（令和元）年度収支予算案

収 支 予 算 案

自 2019年 4月 1日

至 2020年 3月31日

I. 収入の部

(単位：円)

勘定科目		2019年度予算額	2018年度予算額	増	減	備考
大・中・小科目						
I	事業活動収支の部					
	1. 事業活動収入					
	(1) 会費収入	8,020,000	7,932,000		88,000	
	① 入会金収入	300,000	200,000		100,000	
	② 年会費収入	6,720,000	6,132,000		588,000	
	③ 賛助会費収入	1,000,000	1,600,000	△	600,000	
	(2) 事業収入	5,183,500	4,250,000		933,500	
	① 講習会等参加費	4,693,500	4,050,000		643,500	
	② 広告収入	490,000	200,000		290,000	
	(3) 雑収入	7,200	12,500	△	5,300	
	① 受取利息	100	1,500	△	1,400	
	② 雑収入	7,100	11,000	△	3,900	
	事業活動収入計	13,210,700	12,194,500		1,016,200	

Ⅱ. 支出の部

(単位：円)

勘定科目		2019年度予算額	2018年度予算額	増 減	備考
大・中・小科目					
2 事業活動収支の部					
2.-1 事業活動支出					
	(1) 普及啓発に関する事業	610,000	47,000	563,000	
	① 職業体験セミナー開催費	490,000	0	490,000	
	② 男女共同参画事業運営費	78,000	10,000	68,000	
	③ 技士会説明会開催費	42,000	37,000	5,000	
	(2) 安全対策事業に関する事業	600,000	600,000	0	
	① 機器安全関連セミナー開催費	350,000	350,000	0	
	② 災害対策勉強会開催費	250,000	250,000	0	
	(3) 刊行物の発行及び調査研究に関する事業	2,400,000	2,700,000	△ 300,000	
	① 会誌等刊行物発行費	2,400,000	2,700,000	△ 300,000	
	(4) 助成及び顕彰に関する事業	200,000	200,000	0	
	① 拠出金	200,000	200,000	0	
	(5) 職業倫理の高揚に関する事業	60,000	60,000	0	
	① 関連セミナー開催費	60,000	60,000	0	
	(6) 学術技能の研鑽及び資質の向上に関する事業	3,704,000	3,750,000	△ 46,000	
	① 学術部門別セミナー・学術勉強会開催費	3,704,000	3,750,000	△ 46,000	
	(7) 地域保健事業への協力に関する事業	180,000	100,000	80,000	
	① 日本赤十字献血事業協力費	180,000	100,000	80,000	
	(8) その他法人の目的を達成するために必要な事業	900,000	870,000	30,000	
	① 総会運営費	250,000	50,000	200,000	
	② 第7期役員選挙関連費	300,000	-	300,000	
	③ インターネット環境整備費	50,000	180,000	△ 130,000	
	④ 法人登記内容変更費用	0	100,000	△ 100,000	
	⑤ 第2期代議員選挙関連費	300,000	400,000	△ 100,000	
	⑥ 総務・会計システム導入関連費	0	140,000	△ 140,000	
事業支出合計		8,654,000	8,327,000	327,000	
勘定科目					
大・中・小科目					
2.-2 管理費支出					
	(1) 通信・郵送費	230,200	224,000	6,200	
	(2) 事務費	1,080,000	700,000	380,000	
	① 事務用品・消耗品費	348,000	140,000	208,000	
	② 支払い手数料	732,000	560,000	172,000	
	(3) 業務委託費	491,400	561,600	△ 70,200	
	(4) 会議費	912,600	1,007,000	△ 94,400	
	① 理事会費	373,600	330,000	43,600	
	② 委員会会議費	539,000	677,000	△ 138,000	
	(5) 出張費	822,500	565,000	257,500	
	(6) 交際費	50,000	20,000	30,000	
	(7) 法人費	70,000	70,000	0	
	(8) 事業積立金（2019年度予算：記念式典事業費）	500,000	500,000	0	
2.-3 予備費支出					
	予備費支出合計	400,000	219,900	180,100	
管理費支出合計		4,556,700	3,867,500	689,200	
事業活動支出合計		13,210,700	12,194,500	1,016,200	